

クラスター（2例目・3例目）について

1 発生状況と対応

(1) クラスター2 関連

介護サービス事業所におけるクラスター事例

[発生状況]

患者発生数：9人（利用者：3人・その他：6人）

(2) クラスター3 関連

高齢者施設におけるクラスター事例

[発生状況]

患者発生数：15人（市外在住者1人含む）
（入所者：9人・その他：6人）

(3) 対応

- ・速やかな疫学調査と接触者等への広範囲にわたるPCR検査の実施
- ・検査の調整、陽性判明者の入院調整
- ・施設内に対する感染予防のためのゾーニング等の指導
- ・健康観察、相談対応
- ・県並びに市関係課との対応協議
- ・市関係課と連携した高齢者施設等への文書通知、相談対応

2 考察（今回のクラスターの特徴）

(1) クラスター2 関連

- ・標準予防策はとられていた。
- ・隣同士で座っている利用者の感染がみられた。
- ・入浴介助などを行ったスタッフが感染している。

(2) クラスター3 関連

- ・標準予防策や面会制限などはとられていた。
- ・入所者とスタッフの接触時間が長く、共用部分も多かった。
- ・消毒等行われていたが、十分なアルコールの確保ができていなかった。

(3) 共通事項

- ・食事を集まって食べており、十分な間隔がとれていなかった。
- ・入浴介助などでは、フェイスシールドやマスクをしていない時もあった。
- ・高齢者の感染者については、短期間で重症化しやすい。
- ・基礎疾患をもっている感染者ほど重症化しやすい。

3 今後の対応策と課題

(1) 高齢者への注意喚起

- ・高熱が出にくいこともあるため、微熱や倦怠感が続く時やいつもと違う状況への早めの気づきと相談・受診
- ・十分な感染予防対策と閉じこもりや孤立によるQOLの向上とのバランス

(2) 高齢者施設等での支援について

- ・市関係課と連携し、引き続き施設内における感染対策について助言などを実施